

これからの環境DXを富山で考える

ハイブリット開催<会場><オンライン> 参加費：無料

当学会では、生態学と土木工学が共同して、「人と生物の共存」「生物多様性の保全」等の達成を共通の目標として、ワークショップや事例発表会、研修会を行っており、会の発足から約25年以上が経ちました。

この間に環境に対する社会的な意識が高まり、制度や仕組みが確立され、人々の生活や企業経営の中でも重要なものとなってきました。一方、環境に関する調査や工事は広範囲で、様々な自然に対応するため、人による調査や限られた施工機械での対応が主となっています。近年、人口減少や人材不足は社会全体の課題ですが、このような状況の中でこれまで以上の範囲や正確性を求められる調査が必要となってきています。

そこで、最近成長が著しいIT、AI、IoT等のデジタル技術を用いた変革(DX:デジタル・トランスフォーメーション)が展開されており、環境分野での対応が極めて重要となっています。令和5年度の研修会では、環境DXの最前線で活躍されている方により、下記のとおり開催いたしますので、ご参加の程宜しくお願い致します。

- ◇ 日時 令和5年11月6日(月) 14:00～16:35
- ◇ 会場 予定 大学コンソーシアム富山(CiCビル5F) 富山駅から徒歩5分
富山市新富町1-2-3
駐車場はありませんので、ご了承下さい。近隣パーキング駐車券割引サービスもありません。
- ◇ 意見交換会 令和5年11月6日(月) 17:30～19:30
- ◇ プログラム
 - 14:00 開会挨拶 応用生態工学会 富山地域研究会 会長 高橋 剛一郎 氏
 - 14:10～15:20 講演 「河川環境行政の動向と環境DXの展望」
国土交通省 北陸地方整備局 利賀ダム工事事務所 所長 大角 一浩 氏
 - 15:20～15:30 (休憩)
 - 15:30～16:30 講演 「河川水中の動物DNAと微生物汚染」
富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科 講師 端 昭彦 氏
 - 16:30～16:35 閉会
 - 17:30～19:30 意見交換会 (会場近辺予定・会費6,000程度)
《プログラムに変更が有る場合がありますので、ご了承願います。》

参加申込

- ・下記のQRコードもしくはURLよりお申込み下さい【申込〆切10/31(火)】
- ・オンライン参加の皆さまへは開催日前日までに申込み頂いたメールアドレスあてに参加URLをお送りいたします。



<https://forms.gle/dF4qPg3AnbdeRx3KA>

【お問い合わせ先】
応用生態工学会 富山地域研究会 事務局
大日本ダイヤコンサルタント(株)内 (担当:林、竹澤)
E-mail: eces-toyama@dcne.co.jp

- 協賛：北陸技術士懇談会
- 主催：応用生態工学会、応用生態工学会 富山地域研究会
- 後援：(すべて予定) 国土交通省北陸地方整備局、富山県、富山県立大学、(一社)富山県測量設計業協会
(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部、富山県ピオトープ研究会